

交通安全対策「車線キープグリーンライン」を導入します！ ～名古屋高速道路 初導入～

名古屋高速道路公社は、交通事故を削減するため事故の原因、形態などを分析し、継続的にハード・ソフト両面から交通安全対策を総合的に実施しています。

今回、都心環状線・鶴舞南 JCT 合流部付近で車線変更する車両による事故が多く発生しているため、名古屋高速道路で初めてとなる「車線キープグリーンライン」を導入し、さらなる交通安全対策を進めます。

記

1. 導入時期

2022年11月下旬

2. 目的・対策効果

都心環状線・鶴舞南 JCT 合流部付近の混雑した中で車線変更する車両が多く、事故の危険性が高くなっています。こうした中、3号大高線（北行き）から鶴舞南 JCT を経て都心環状線までの約1kmの区間、第1車線に「車線キープグリーンライン」を導入することで、合流部付近の混雑を抑え、事故の危険を減らします。

3. 車線キープグリーンラインとは

車線キープグリーンラインとは、車線キープを促すための緑色のラインのことです。

合流部付近での車線変更に伴う事故の危険性を減らすため、お客様に車線キープによる安全な走行をお願いするものです。



車線キープグリーンライン設置イメージ

4. その他

都心環状線・鶴舞南 JCT 合流部付近での交通事故は、過去3年間（2019～2021年度）に、47件発生。（その内、約7割が車線変更による車両衝突事故。）

鶴舞南JCT部に導入

名古屋高速道路初

車線キープ グリーンライン

鶴舞南JCT部
第1車線に
設置！

(2022年11月下旬)

〈第1車線〉

〈第2車線〉

【車線キープグリーンラインとは】

車線キープグリーンラインとは、車線キープを促すために設置した緑色のラインのことです。合流部付近での車線変更に伴う事故の危険性を回避するため、車線キープグリーンラインに沿って車線キープを続けていただくようお願いするものです。

対策前の交通状況

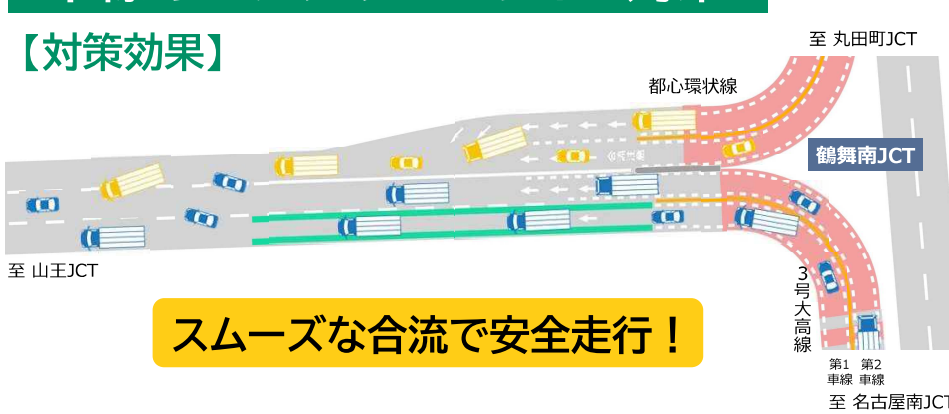


3号大高線の第2車線の車両が多く、合流部付近の混雑した中での車線変更が多いため、事故の危険性が高くなっています。

合流直後に車両の錯綜による事故発生！

車線キープグリーンライン対策

【対策効果】



第1車線に車両を分散し、合流部付近の混雑を抑えることで、事故の危険性を減らします。

スムーズな合流で安全走行！

【お願いしたい走り方】



皆さまのご協力よろしくお願いたします